

学 園 通 信



No. 243

九里学園高等学校 P T A

2010.4.8 発行

ようこそ
くのりファミリーへ



ご入学

おめでとうございます

— 2010年度 教職員紹介 —

九里学園の存在意義と 皆様への期待

学園長 九里 茂三



本学園に御入学の皆様は勿論、学園関係者・父母の皆様へ、心からの期待を依せて次の文を草します。

私は米沢の私学の後継者としていつも「文教の中心」となるよう心にその誇りと使命を持ってほしいと呼びかけつづけているのです。

先年は「天地人」ブームに湧き米沢の過去の努力が日本中から見つめられましたが、その先人たちの住む第一等のまちが、米沢城の東に位置するこの一帯なのです。筆頭家老の竹股屋敷が我が学園の本校舎の建つ所、かつての大きな門は、今は林泉寺の山門として移築されました。そんな土地柄なので長い間市役所がここに有り、私の少年の頃は、それが門東町の下に移って、広い草原となっていました。創立者九里とみ先生が、これを市から譲り受けて、現在の本校舎（木造）を建て、九里学園はずっとこの一角を領して来ました。

創立60周年の時、当時の同窓生の手で、創立者の胸像を正門の内側に建てました。彫像の製作者は後に芸術院会員となられた三坂耿一郎氏、その側に畏友の詩人今井安太郎氏（元興譲館高教諭）が詠まれた短歌“みをしへのははにいよりにて、あづまねの高き心を持たざらめやも”（作十首の一つ）と刻んであります。

私立の学校の殆ど無かった山形県米沢市の、この学園は、正に上杉の文教の心をその心とした学び舎なのです。ついでですが、この学園は国の指定文化財となった事も、つけ加えなければなりません。旧同窓生はこの胸像に頭を垂れ、関東地区の同窓の集いでは、或る俳句好きの方が“ゆるぎなき大樹のもとに輝けり”と詠まれました。

米沢の中心、文教の館であるわが学園が、これからも日本の文教の深い志をつないで行ってほしいというのが、私の切なる願いです。それには、みんなが同じ心で励まし合い、学習し合わなければなりません。

自分の事しか考えない風潮の日本の現状を憤り、我が学園の関係者、教師、生徒、みんなが「礼」と「譲」の心で集い合い、お互いに励まし合う、心豊かな学園として成長しつづけるよう、心から期待して、年度当初の御挨拶とさせていただきます。



素敵な社会を築く一員 を育てよう

学校長 九里 廣志

この3月、マスコミは多くの『廃校〔閉校〕』になる学校の最後の卒業式のようなことを報道しました。地域の生活の中心的役割を担い、みんなの少年時代のたくさんの思い出を持った学校がその地域から消えることは、「とても寂しいこと」だけではすみません。まさに地域の「生活の求心性が失われる」のです。しかし少子化が進み、学校としての機能を充分果たすことができなくなってしまった場合、税金で、その時々の方々の社会の必要に応じて運営する公立の学校では、このような措置をとることは致し方ないのでしょうか。特に今年は、過疎化の進むこの置賜でも、いくつかの小中学校がこの春で廃校になり、卒業生たちが名残を惜しんで集まったと聞きます。

創立者が熱い思いを持って創設し、その思いを『建学の精神』として受け継ぎ、教育の柱としてきている私立学校はそうはいきません。「私を成長させるには、この学校の、この教育がどうしても必要だ」と思ってくれる子供や、「私の子供にはこのような教育をして欲しい」と思う親の願いがある限り、極端なことを言えば生徒が一人になってしまっても頑張るのが私立学校なのです。であるからには、生徒や保護者が、本校にどのような教育を望んでおられるかを、私たちは知らなければなりません。このPTAの機関紙はまさに保護者と私たちを結ぶホットラインです。また、学年やクラス、各出身中学校単位や地区毎に開催される保護者会などは、お互いの生の声を交わし合う貴重な場なのです。お忙しいでしょうが、どうぞ積極的にご参加ください。

『We are Family』昨年、私たちの学校が発行した学校案内のパンフレットに載せた言葉です。また、『あったかい教育がここにある』という言葉も一緒に。私は、これらの言葉は、本当にこの学園の教育姿勢を象徴するものであると感じています。この言葉が単なる掛け声にならないように、教師、職員と一緒に、もっともっと教育に磨きをかけなければと思っています。教師たちもこのような私の思いをしっかりと受け止めてくれています。どうぞ私たち教職員と一緒に、お子様を、「これからの社会を築く、力のある大人」に育ててゆきましょう。私たちも頑張ります。ご協力をお願いいたします。

祝ご入学

自己実現に努力を!



PTA会長

後藤利明

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。いよいよ憧れの高校生活が始まります。入学当初は、不安や緊張感を覚えることもあると思いますが、すぐに解消するはず。もし、心配なことがあれば、いつでも先生や先輩に相談してください。きっと解決できるはず。九里学園は、先生も生徒も思いやりがあり、温もりのある雰囲気にも包まれている学校ですので、安心して登校してください。高校では、中学校までの自分を変え、一新することも不可能ではありません。まずは、高校で何をしたいのかを自分に問いかけ、目標とするものや、やりたいことを見つけてください。そして、それを実現しようとする強い気持ちで継続することが大切です。勉強も部活動も同じです。高校という新たなステージで、思う存分自己実現に努力して欲しいと願っています。それは自分の足下を照らす光明となり、未来に続く、道標となるでしょう。実りある高校三年間となることを祈念しております。

「やる気スイッチ」 見つけよう!

三学年部会長

浅井和

新入生の皆さん、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

さて、タイトルの「やる気スイッチ」というフレーズを耳にしたことがあることでしょうか。どことなく自信なさげな少年が、やる気スイッチをオンにされたらたん、やる気スイッチがみなぎり猛ダッシュ:というCMです。

CMのねらいは、「君のやる気スイッチを見つけてあげる!」ということなのですが、他人から見つけてもらって、そして押しもらったのでは、きっと途中でバッテリー切れをおこすだろうな:とくだらない心配をしています。なぜなら、「やる気スイッチ」は、自分で見つけ、自分で押してほしいと思っているからです。

ただ一方で、「やる気スイッチ」は、自分一人でもがき探しても見つからないような気がします。多くの人とかかわり、多くのことを学び、そして何度も自分自身と向き合った時、初めて見つけられるものかもしれません。

新入生のみならず、九里学園すべての生徒の皆さんの「やる気スイッチ」がオンになることを期待して、この一年を見守っていききたいと思います。

「自分の道へ」

二学年部会長

金子和幸

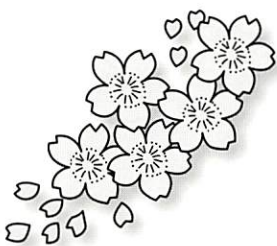
新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

一年前の入学時「学校が楽しい!」と初々しくもはつらつと登校していく姿が思い出されます。

高校は、将来の姿を見据えて自分の道を追い求めて行く時期だと思います。

生徒達には、思いやりのある仲間や愛と情熱あふれる先生や職員、暖かく見守っていて下さる学校関係者の方々とたくさん支えがります。

私たち保護者は、上手い舵取りをしていきたいものです。





— 体育系 —

- バスケットボール (男女)
- バレーボール (女)
- ソフトボール (女)
- 陸上競技 (男女)
- テニス (男女)
- バドミントン (男女)
- 剣道 (男女)
- 卓球 (男女)
- 弓道 (男女)
- サッカー (男)
- 硬式野球 (男)
- スキー

部活動 愛好会 紹介

この他にも
たくさんの活動を行っています!!

— 文化系 —

- 演劇
- 吹奏楽
- 音楽
- 書道
- ジャズダンス
- 美術
- 茶道
- 生活科学
- JRC
- 文芸
- 英語
- PC愛好会
- イラストアニメ愛好会



部活動 愛好会 紹介

部活動 愛好会 紹介

礼 讓



夢に向かって 一步前進!!

平成22年度 職員紹介

《第一学年》



学年主任
高木 ユキエ
保健体育
バドミントン部

『世界に一つだけの花』

ご入学おめでとうございます。
突然ですが、皆さんは、S.M.A.Pの『世界に一つだけの花』という曲を知っていますか。私の大好きな曲の一つです。若い先生方には、古い曲だから高校一年生は、知らないだろうと言われましたので、少し歌詞を紹介いたします。

♪世界に一つだけの花

一人一人違う種を持つ
その花を咲かせることだけに
一生懸命になればいい

No.1にならなくてもいい
もともと特別な Only One

なぜ、この曲が好きかわかりますか。次の三点がその理由です。
1、生きている人間も花も、たった一つの命で生きている事。
2、その命には、それぞれ違う個性があるという事。
3、その個性を精一杯生かす事に一生懸命になろうよと訴えている事。

敬之さんは、天才だと思っています。前おきが長くなりすぎましたが、新入生の皆さんのことを、その曲にあるように大事に育て、それぞれの個性を伸ばしていきけるよう担任の先生方と力を出し合います。皆さんは、自分の力を十分に伸ばし、それと同時に、周りの友達にも十分に伸ばしてあげられるようにして下さい。きつと充実した高校三年間となり、九里学園で良かった!!となることでしょう。保護者の皆様、ご協力よろしくお願

いします。

一学年付



副主任
独自教育推進課長
福崎 正史
地歴公民科
弓道部

みんな大切な仲間です!

新入生の皆さん、入学おめでとう! 今日から始まる高校生活にに対し、心に期すものが多々あるかと思いますが、これからの三年間、その熱い思いを大切にして、学習活動はじめ諸活動に頑張ってください。

私がいつも新入生にお願いしていることは、「まずは周りの人とのコミュニケーションを積極的にし、より人間関係を作るよう努力してみなさい。」ということです。かなり難しいこととは思いますが、高校生活が楽しくなるのも、そうでなくなるのも人間関係次第!自分の基準で人を見るのではなく、まずは「相手を受け入れてみる」と意外にうまくいくような気がします。さまざまな人がいます。あなたもその一人。相手を受け入れることによっても相手からも受け入れられるのです。みんな大切な仲間です!これからの三年間ともに進みましょう。



教育相談室長
鈴木 淳子
国語科
演劇部

出合いを楽しみに

「高校生活は楽しいよ!」高校時代の友達は一生涯の友達だよ!そんな言葉を聞いて、今日は、かなりのドキドキ感を持って九里に足を一步踏み入れたことと思います。高校生活の楽しさや友達、勉強でも部活動でも一生懸命にやる中から得られるものです。一生懸命すぎた人とぶつかった時、疲れた時、どうしたらいいかわからなくなった時、そんな時のサポートを相談室は引き受けます。皆さん一人ひとりとのお出合いを楽しみにしています。



豊嶋 達也
数学科
PC愛好会

ご入学おめでとうございます。

九年間の義務教育を修了され、高校生として本日九里学園に入学されました。誠におめでとうございます。本校は今では珍しい木造校舎が残っており、創立者の「一針の精神」、「礼と讓」の校是はどのこの高校にも負けないすばらしいものです。これから始まる三年間を有意義で充実した日々にかつては皆さん自身の心がかかっています。勉強・行事・部活動等に目標を持って取り組んで下さい。皆さんの成長を心から願ひ、応援しております。

一組

大きく成長しよう！



原田 隆 弘
保健体育科
陸上競技部

ご入学おめでとうございます。人生の中で、たった三年間という高校生活。きつと一生に一度しかないと思います。ただ平凡に過ごすんじゃないもったいない！たくさんのことにチャレンジし、成功に喜び、失敗に悔しがり、そして成長していく。これが高校生活の醍醐味じゃないか？それを作り上げていくのは先生であり、クラスであり、そして自分自身だ。共に成長していこう！

二組

自分自身に挑戦



遠藤 健
英語科
テニス部

ご入学おめでとうございます！義務教育ではない高校生活、自分の在り方で、良くも悪くもなる。みんなには多くのことにチャレンジしてほしい。九里では、他校ではしていないことが、たくさんできる。そんな九里に入学したみんなには、視野を広げられる貴重な体験をするチャンスがあらゆるところに転がっている。自分がそのチャンスを活かすのか、活かさないか。高校生のうちにしかできないことだからこそ、今を大切に過ごしてほしい。

三組

祝 入学



生徒会指導
岩谷 義彦
地歴公民科

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。人間は平等かと聞かれればなかなか答えにくいものですが、九里学園で過ごす「三年間」という時間は新入生のみなさんに平等に与えられているものだと思います。高校三年間は長いようで短い時間です。何か一つ一生懸命になれるものを見つけ、それに取り組んでみて下さい。充実した三年間を過ごせるように、一緒に頑張りましょう。

四組

出会いを大切に



家庭科
JRC部
長谷川 和美

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。今日から九里生としての生活がスタートしました。気持ち新たに希望で満ちあふれていることと思います。高校生活は、自分を成長させ、将来の道を切り開いていく大切な時期です。この九里学園で沢山のことにチャレンジして、自分自身を磨いていきましょう。九里でのこれからの出会いを大切に。あったかい九里で一緒に頑張っていきたいと思います。

五組

みんなちがって、みんないい。



—金子みすゞさんの詩より—
神尾 典子
家庭科
生活科学部

ご入学おめでとうございます。九里学園での生活では、ぜひ「あなたらしさ」を大切にしてください。それは自分のわがままを通すことではありません。誰かにいやな思いをさせてまで手にする「あなたらしさ」に誇りがありますか？集団生活の中で、おたがいの個性を受け入れ、おたがいを思いやる気持ちがあつてこそ、魅力的な「あなたらしさ」です。いろんなひとと関わって、自分の魅力をさらに見つけてください。新入生の皆さんが、自分らしい学園生活を送ることができるよう願っています。

六組

Welcome to Kunori!



定免 文
英語科
英語部

新一年生の皆さん、ご入学、心よりおめでとうございます。今、皆さんの心の中には、期待や不安などが一杯かと思えます。昨年も一年生を担任した私も、同じような気持ちです。でも九里学園に入学して、自分の目標や夢に向かって生き生きと頑張っている人をたくさん見て来たので、今年も皆さんの活躍を楽しみにしています。「一生懸命、夢中頑張っている」と、高校時代は充実した素敵な人生の一部となるはずですよ。そんなスタート時点で一緒に立てる幸せを大切にしてお互い一日一日を大切に生きていきましょう。Be active and positive.

七組

大志を抱け！



国際交流課長
鈴木 精
国語科
サッカー部

今君たちの中に大きな志、希望や夢はあるだろうか？これからは親でも先生でもなく、夢や希望、つまり志だ。大きな志があれば前に進んでいける。困難に負けない強さを持ち、謙虚に自分を見据えることが出来る。そしてそれが明日への推進力となり、どんな壁も乗り越えていく。さあ、大志を抱き、世界へ羽ばたく一歩を共に踏み出そう！



《第二学年》



学年主任
地歴公民科
英

悔いのない一年に！

二年生への進級おめでとございます。
二年生は高校三年間で最も大きく成長できる時間。友人との関係も、九里生としても、広がりが出てき伸び伸びと活動できる時期。選択授業、部活の中核、進路学習と、「自分」を確立させる段階。めいっばいに大きく動いて、喜怒哀楽で自分を肥やして、礼讓のわかる素敵な大人への第一歩を築いてほしいです。

自分の「無知」を「知」ることとは最も大切なことだと言います。全部わかっていて、二すでにゴールインしているというところでも、人生にゴールインは無いです。自分のゴールを追い求めて走り続ける人が本モノだということでしょう。あきらめて止まっていますか？嫌って後ろを向いてはいませんか？人生は走り続けるもの。年をとったソクラテスでさえ、もつと走ろうとしている。皆さんもこの一年間、全力で走ってみよう！

担任



一組（副主任）
数学科
サッカー部
佐藤 秀人



二組
理科
バドミントン部
中山 大輔



三組
国語科
ダンス部
鈴木 涼子



四組
英語科
ソフトボール部
佐藤 健太



五組
芸術科（音楽）
吹奏楽部
根津 利栄



六組
英語科
剣道部・スキー部
横山 明良

二学年付



商業科
書道部
佐藤 由美



芸術科（美術）
美術部
長岡 直浩

職員紹介



教頭
地歴公民科
笹原 裕一



生徒課長
地歴公民科
卓球部
大滝 勤



教育内容充実課長
国語科
文芸・イラストアニメ
上村 英俊



図書館司書
遠藤 千沙子



進路指導課
五島 訓二



養護教諭
斎藤 久美子



教育相談室
保健体育科
陸上競技部
本田 米子



実習助手
硬式野球部
佐藤 源太郎

《第三学年》



学年主任
理科
吹奏楽部

治

担任

理想にチャレンジ

最上級生になった新三年生のみ
なさんに期待すること。まずはこ
れまでの高校生活で培ってきた
様々なことを生かしながら、大き
く飛躍する一年にして欲しいと思
います。

そのためにも高校生に求められ
る基本的な学力を確実に身につけ
ること。生徒会活動や部活動で
リーダーシップを発揮することは
勿論のこと、日常の生活態度でも
下級生の良きお手本となることが
必要です。「もう三年生なんだか
ら…」とか「三年生なのにそんな
事も…」などといろいろと風当た
りも強くなりますが、これらのプ
レッシャーをはねのけていくこと
が、最終的には進路決定に向けて
の大きな力にもなると思います。
もう一つは九里での高校生活を
目一杯楽しんで欲しいこと。学年
行事や九里祭、体育祭などなど
三年生ならではの楽しみ方ができ
るはずですよ。進路に向けての取り
組みをしっかりしながら学園生活
を満喫する。理想かもしれないが、
ぜひチャレンジしてみてください。



一組
教科主任会主任
理科
バレーボール部

高橋 元樹



二組(副主任)
保健主事
保健体育科
バスケットボール部

富樫 宏之



三組
国語科
硬式野球部

高橋 直子



四組
地歴公民科
バスケットボール部

鈴木 幸英



五組
保健体育科
バレーボール部

吉田 貴美子



進路指導課長
商業科
サッカー部

熊澤 広二



総務課長
商業科
ソフトボール部

小山田 努



六組
数学科
テニス部

片平 淳

三学年付



国語科
茶道部

町田 悦子



生徒募集課長
保健体育科
硬式野球部

高橋 左和明



事務長

栗林 雄二



事務

斎藤 妙子



事務
スキー部

佐藤 貞雄



事務

今井 敏博



事務
硬式野球部

保土沢 和美



事務
バレーボール部

木村 淳一郎



Kunori



進

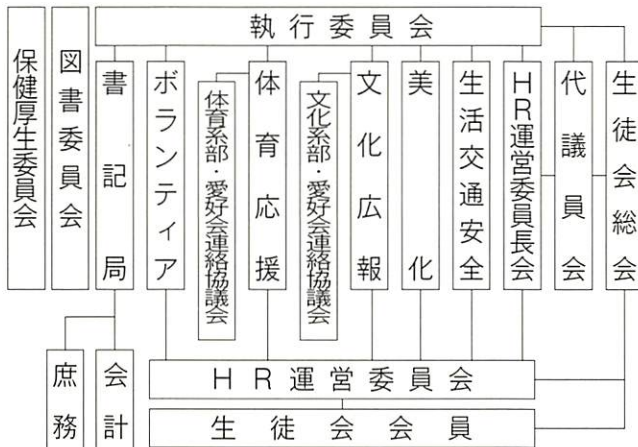
新入生のみなさん、ご入学おめでとうございませう。これから始まる高校生活に、不安や緊張でいっぱいだと思います。九里学園では、一人一人の個性を伸ばす為の学習活動や生徒会活動を行っています。しかし、自分に自信をつけるためには、自ら選択し、挑戦しなくてはなりません、時には壁にぶつかることがあるかもしれません。しかし、これを成長への踏み台とし、何事にも立ち向かっていくことが出来れば、素敵な三年間を送ることが出来ると思います。

また、この九里学園で過ごす時間が宝物になるよう、たくさんの方に参加してみてください。私達執行委員会も、みなさんの意見を多く取り入れたいと思います。より良い学園作りを一緒にしましょう。



生徒会長
三年 島貫 裕子

素敵な三年間を



4月

前期

- 始業式
- 入学式・生徒会入会式
- 宿泊HR (1年)
- 生徒会オリエンテーション
- St. J 校来校
- PTA総会
- 米沢時代祭
- 身体測定・災害訓練
- 生徒会総会・任命式・壮行式



5月

- 上杉祭
- 松川クリーン作戦
- 地区総体



6月

- 県高校総体
- 学年行事
- 読書会
- 定期テスト



7月

- クラスマッチ
- ベトナム高校生来校
- 夏休み
- 進学補講・進学台宿



8月

- 全校集会
- 九里祭



9月

- 創立記念式典・記念音楽会
- 地区総体
- 生徒会長選挙
- 前期終業式

前

イヤー・オフ



後期



10月

始業式・任命式
 県高総文祭
 体育祭
 生徒会総会
 2年オーストラリア研修
 フロハワイ研修



11月

県新人大会
 2年国内研修旅行



12月

定期テスト
 TRAC来校
 冬休み
 進学補講



1月

全校集会
 大学入試センター試験
 3年定期テスト
 百人一首カルタ大会



2月

雪灯籠祭



3月

卒業式
 1・2年定期テスト
 生徒会総会
 1・2年修了式



生徒会副会長
 三年 鈴木沙有理

新たなスタート

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、学園生活への期待と不安に胸を膨らませていることでしょう。九里学園では、礼と譲の精神のもと、自分の夢に向かっていくことができます。時には様々な壁が立ちほだかるかもしれませんが、そんな時、九里の先生方が、親身に話を聞いて下さいます。新入生の皆さんには、どんな壁も乗り越えていって欲しいと思います。さあ、新たなスタートです。素敵な学園生活にしましょう。



生徒会書記局長
 三年 吉田 夏実

新入生のみなさんへ

新入生のみなさん、御入学おめでとうございます。みなさんの心は期待と不安でいっぱいだと思います。私も入学したときは、義務教育が終了して自分が選んだ学校での高校生活に、とてもドキドキしていたのを覚えています。九里学園はいろいろな行事がありますが、一番初めにあるのが、宿泊ホームルームです。三年生に学校についていろんなことを聞けるチャンスなので、ぜひ積極的に質問してみてください。



退職なさる先生方 ありがとうございます ございました



手塚敦子 先生



ロッダ・モニーク
先生



本田ひろ子 先生



齋藤佳子 先生



PTA支部活動紹介

広報委員会の活動

学園通信の発行

寒河江一紀

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

九里学園には、「学園通信」という機関誌があります。PTA活動の中の広報委員会は、各クラスより選任された委員（保護者）の方々と、担当の先生方で構成されます。

発行される「学園通信」は、広報委員会が学園の行事や事業を中心に、編集作業を行います。委員の方々には、ひとつひとつ丁寧な作業をして頂きます。

服装委員会の活動

充実した委員会活動

阿部さとみ

六月に学校長を交え、第一回服装委員会を行い、新しい役員の方々の顔合せや、リサイクル制服の活用や立哨指導などについての年間活動行事などある程度決定しました。

七月に衣替えもあり、第一回目の立哨指導を朝七時五十分から、八時三十分の間、先生方や生徒会の皆さんと一緒にを行いました。

七月、第二回服装委員会を行い一回目行った立哨指導の感想や、注意点などを話し合いました。十月に第二回目の立哨指導を行いました。

十一月に、火災現場になった資料室に管理してあるリサイクルの制服の手入れと掃除を行いました。一年間、生徒の皆さんの制服の着こなしがきちんと出来ていることや、昨年まで車での登下校が多かった中、あまり着用されていなかったコートなど、今年はきちんと着用されていた事が、とても良かったと思っています。

桜の花が咲く頃は、卒業と入学の季節です。期待と不安を胸に抱き、娘が九里に通うことになってから早一年。どれ程の喜びを持って迎えられるだろうか、ようやく理解できたような気がします。はじめは逃げ腰だった自分も、広報誌が出来上がるにつれ、充実感、達成感を感じる事が出来ました。この広報誌が少しでも学校行事やPTA活動について知って頂けたら幸いです。ご指導して頂きました先生方、ご協力頂きました皆様方に心よりお礼を申し上げます。
(鈴木誠市)

編集後記

PTA 総会のご案内

4月28日(水)

18:30 開会

- ・ 総 会
- ・ 学年保護者会
- ・ 学級保護者会

(鈴木誠市)